

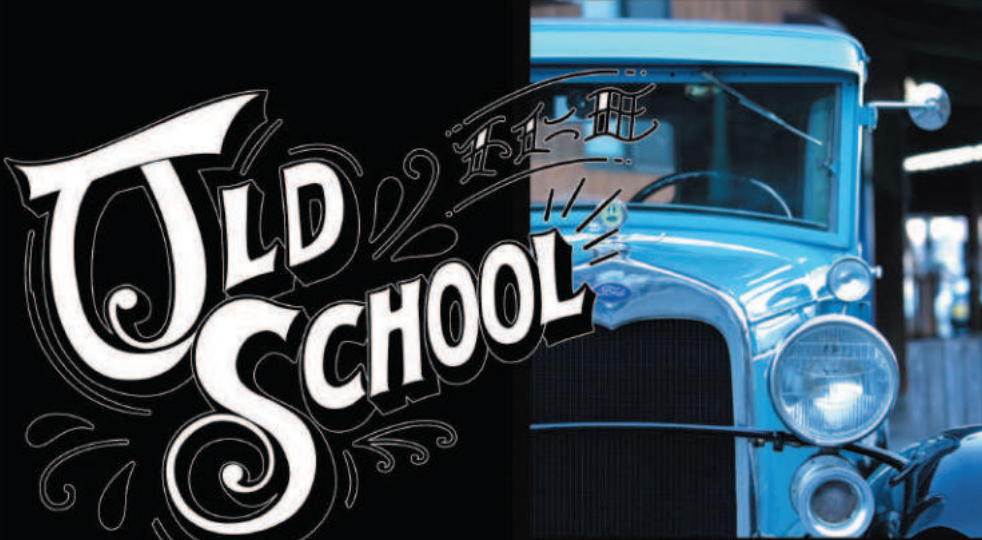
bringing 1955 back to life

10年間で延べ4万人を動員!!

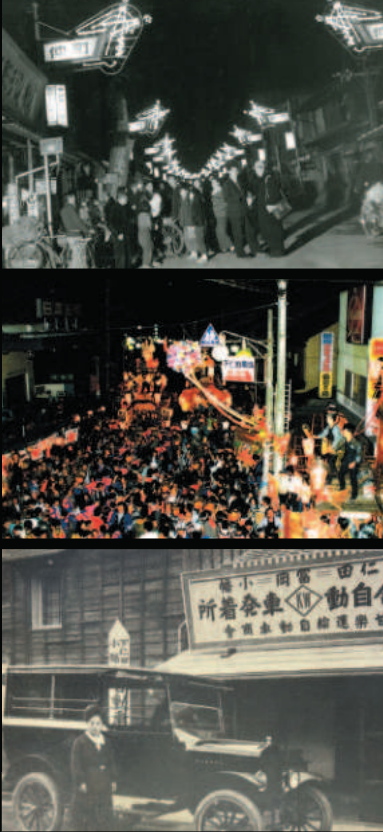
野外フェス「バイブレーションテーブル」現実化委員会が手がける

下仁田町制施行70周年記念・歩行者天国イベント

下仁田オールドスクール



2025 9.14 [日]
10:00~17:00
仲町大通り商店街・仲町本通り・
こんにやく体験道場前広場ほか



“古き良き” “伝統的な”といった意味を持つ「old school」。古きよき時代の記憶に触れて未来のまちづくりを考えるきっかけにしたい!と、かつて賑わった下仁田の様子を伝えるクラシックカーやヴィンテージバイク、祭りの山車、眠っていた古い写真や歴史資料などを展示し、昭和の頃の賑やかな街並みを再現。子どもからお年寄りまで楽しめる回遊型のイベントです。

- 4か所のサテライトステージでは
バンド演奏や獅子舞などの伝統芸能を披露
- 露店・キッチンカー・クラフトショップなどが出店
- 子ども向けワークショップやアトラクションを実施



下仁田町商工会主催
しもにた青空市
同日開催

『アイリスオーヤマ第10回プレミアリーグ U-11チャンピオンシップ2025』に出場

安中・サッカーチーム LEONI レオーニ



安中しんくみスポーツセンターや安中市立磯部小学校を拠点に活動するサッカーチーム「LEONI (レオーニ)」が、7月30日～8月1日に宮城県女川町と石巻市で開催の『アイリスオーヤマ第10回プレミアリーグU-11チャンピオンシップ2025』に群馬県代表として出場しました。



県予選では強豪6チームによる総当たりが行われ、4勝1引分で2チームが並び、得失点差でLEONIが初出場で大会を制しました。

全国大会には、36都府県40チームが参加。LEONIは7月30日に行われた予選第1試合で大分代表に2対1でリードしていたところ、カムチャツカ半島地震による津波警報が発令され試合は中断。避難指示解除後、ブラウブリッツ秋田U-12と練習試合を行い、同宿の千葉・新潟・埼玉・茨城・佐賀・栃木・秋田各代表と交流を深めました。

31日は前日の続きから試合時間を短縮して再開。予選第1試合の大分代表と2対2で引分け、

第2試合の宮城代表に0対4で敗れ、グループ内4位という結果に終わりました。

小学5、6年のメンバーたちは、現地で行われた震災学習プログラムに参加し、被災者による体験談を聞いたり、震災の遺構を巡ったり、震災で犠牲になった方々へ黄色いハンカチにメッセージを寄書する「幸せの黄色いハンカチプロジェクト」やスペインタイルでチームのエンブレムを作成するなど様々な体験がありました。

8月1日は熊本代表チームと交流戦、被災した小学校の見学、海水浴と、チームメイトと一緒に楽しみ絆を深めた貴重なサマータイムとなりました。



▲震災学習プロジェクトに参加



▶東日本大震災で被災した小学校を見学

